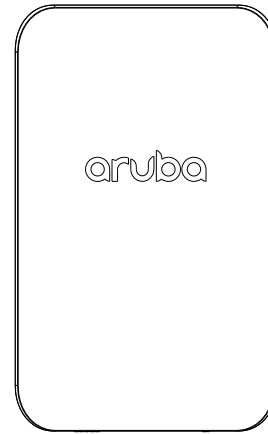


図 1 前面



Aruba 203H アクセスポイント 設置ガイド



Aruba 203H アクセスポイント (AP) は、ホテルやレストランでの展開やブランチ展開に適した、高性能のフレックス無線 (ソフトウェアにより、シングル無線デュアルバンドまたはデュアル無線のいずれかに構成可能な) ワイヤレスデバイスです。これらのアクセスポイントは、Multiple-Input, Multiple-Output (MIMO) テクノロジーを使用して、2.4GHz 802.11 b/g/n および 5GHz 802.11 a/n/ac Wi-Fi のセキュアなワイヤレス接続を提供します。



注意

このデバイスの設置およびサービスは、トレーニングを受けた ACMP または同等の Aruba 認定技術者によって専門的に行われる必要があります。Aruba アクセスポイントは無線伝送デバイスに分類され、設置される国における政府規制の対象となります。ネットワーク管理者は、本機器の設定および運用が国内の規制に準拠していることを保証する責任を負います。お使いの国における AP-304 および AP-305 アクセスポイントの承認済みチャネルのリストについては、『Aruba Downloadable Regulatory Table』 (support.arubanetworks.com) を参照してください。

パッケージの内容

- 203H アクセスポイント
- シングル配線ウォールボックスマウント用ブラケット
- #6-32 マシンスクリュー x 2
- 解除キー



メモ

内容が違っている場合、不足している場合、または破損している場合は、サプライヤに連絡してください。必要な場合は、元の梱包資材および箱を使用して (可能な場合) パッケージを梱包し、サプライヤに返送してください。

LED

203H には、デバイスのシステム、無線、E1 ポートのステータスを示す 3 つの LED があります。これらの LED は、ソフトウェアによって次の 3 種類のモードに設定できます。

- 通常モード (デフォルト): 表 1 を参照
- オフモード: すべての LED がオフ
- 点滅モード: すべての LED が緑に点滅 (同期)

表 1 203H の LED のステータス (通常モード)

LED	色/状態	意味
システム	オフ	デバイス電源オフ
	緑 - 点滅	デバイス起動中、使用準備未了
	緑 - 点灯	デバイス使用準備完了、制限なし
	緑 - 点滅	デバイス使用準備完了、アップリンクが準最適速度 (<1Gbps) でネゴシエート
	赤 - 点灯	システムエラー
ラジオ	オフ	デバイス電源オフ、または両方のラジオが無効
	緑 - 点灯	両方のラジオがアクセスモードで有効
	緑 - 点滅	一方のラジオがアクセスモードで有効
	オレンジ - 点灯	両方のラジオがモニターモードで有効
	オレンジ - 点滅	一方のラジオがモニターモードで有効
	交互点灯	一方のラジオはアクセスモード、もう一方のラジオはモニターモードで有効
E1	オフ	デバイス電源オフ、ポート無効、またはリンク未確立
	緑 - 点灯	リンク確立済み
	緑 - 点滅	アクティビティ

図 2 下段

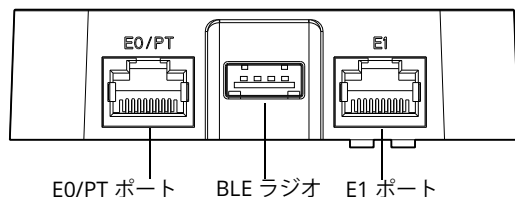
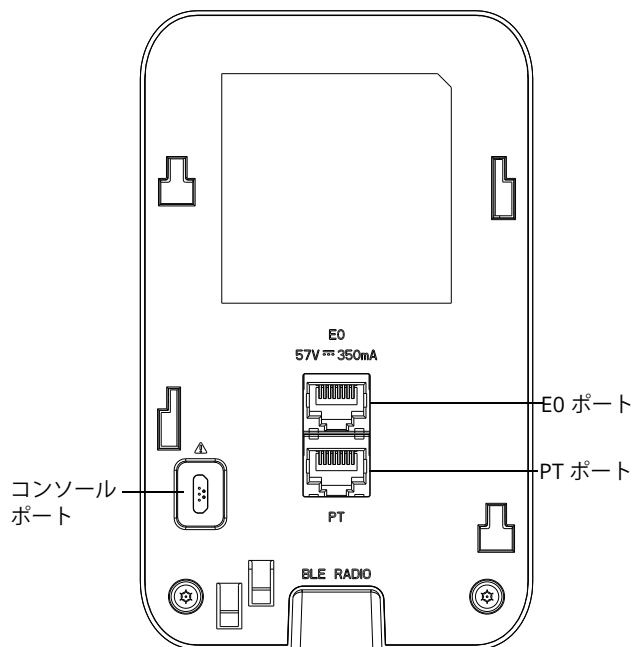


図 3 背面



イーサネットポート

203H アクセスポイントには 2 つのイーサネットポート (E0 および E1) が装備されています。E0 は、10/100/1000Base-T 自動検出 MDI/MDX 有線ネットワークアップリンク接続ポートです。IEEE 802.3af Power over Ethernet (PoE) をサポートし、PoE Midspan インジェクタなどの給電装置 (PSE) または PoE 給電機能を備えたネットワークインフラストラクチャからの 48V DC を標準の Powered Device (PD) として受け入れます。

E1 は 10/100/1000 Base-T 自動検出 MDI/MDX 有線ネットワークダウンリンク接続ポートで、有線接続デバイスに対してセキュアなネットワーク接続を提供します。

パススルー (PT) ポートと E0 ポートが AP-CBL-Eth10 イーサネットケーブル (別売) で物理的にブリッジされている場合、E0/PT ポートは E0 アップリンクポートとして機能し、802.3af PoE 電源を受容します。

BLE ラジオポート

203H には、Bluetooth Low Energy (BLE) ドングルに対応する BLE ラジオポートが装備されています。この BLE ラジオポートは Aruba USB Beacon に対応しています。

コンソールポート

シリアルコンソールポートは 4 ピンコネクタでダストカバーが付けられています。別売のシリアルアダプタケーブル (AP-CBL-SER) オプションを使用すると、デバイスをシリアルターミナルまたはラップトップに接続して、ローカルで直接管理することができます。

リセット/LED 制御ボタン

203H アクセスポイントを出荷時のデフォルト設定にリセットするには、デバイスの電源がオンにしてから数秒間、または通常動作中に 10 秒間、クリップの先などの細くとがったものでリセットボタンを押し続けます。

LED ディスプレイのオン/オフを切り替えるには、通常動作中に、クリップの先などの細くとがったものでこのボタンを 10 秒間押し続けます。

始める前に



注意

FCC の声明: 米国以外のモデルのコントローラに設定されたアクセスポイントを米国内で設置すると、機器承認に関する FCC 規制に違反することになります。そのような意図的な違反を行った場合、運用の中断が FCC によって要求され、罰金が適用されることがあります (47 CFR 1.80)。

EU の声明:

Lower power radio LAN product operating in 2.4 GHz and 5 GHz bands. Please refer to the *ArubaOS User Guide/Aruba Instant User Guide* for details on restrictions.

Produit radio basse puissance pour réseau local opérant sur les fréquences 2,4 GHz et 5 GHz. Consultez le *Guide de l'utilisateur du logiciel ArubaOS/Guide de l'utilisateur du logiciel Aruba Instant* pour plus de détails sur les limites d'utilisation.



注意

Niedrigenergie-Funk-LAN-Produkt, das im 2,4-GHz- und im 5-GHz-Band arbeitet. Weitere Informationen bezüglich Einschränkungen finden Sie im *ArubaOS User Guide/Aruba Instant User Guide*.

Prodotto radio LAN a bassa potenza operante nelle bande 2,4 GHz e 5 GHz. Per informazioni dettagliate sulle limitazioni, vedere la *ArubaOS User Guide/Aruba Instant User Guide*.

設置前のネットワーク要件



メモ

このセクションの手順は AP-203H のみに適用されます。

WLAN の計画が完了し、適切な製品および設置場所を決定した後、Aruba アクセスポイントを展開する前に Aruba コントローラをインストールして、初期設定を行う必要があります。

コントローラの初期設定については、『ArubaOS クイックスタートガイド』でご使用のコントローラにインストールされているソフトウェアバージョンを確認してください。

設置前のチェックリスト

203H アクセスポイントを設置する前に、以下のコンポーネントが揃っていることを確認してください。

- 壁用ボックス (配線済み)
- Cat5E 以上のネットワーク端子付き UTP ケーブル (壁用ボックスに設置済み)
- 以下のいずれかの電源装置
 - IEEE 802.3af 対応の Power over Ethernet (PoE)

AP-203H のみ:

- ネットワークでプロビジョニングされた Aruba コントローラ
 - アクセスポイントへのレイヤ 2/3 ネットワーク接続
- 以下のいずれかのネットワークサービス
 - Aruba Discovery Protocol (ADP)
 - “A” レコードのある DNS サーバー
 - ベンダ固有のオプションのある DHCP サーバー



メモ

Aruba Networks, Inc. は、政府の要求に基づき、権限のあるネットワーク管理者だけが設定を変更できるように 203H アクセスポイントを設計しています。アクセスポイントの設定の詳細については、『ArubaOS クイックスタートガイド/Aruba Instant クイックスタートガイド』および『ArubaOS ユーザーガイド/Aruba Instant ユーザーガイド』を参照してください。

設置前の接続の確認



メモ

このセクションの手順は AP-203H のみに適用されます。

アクセスポイントをネットワーク環境に設置する前に、電源を入れた後にコントローラの検出および接続が可能であることを確認してください。

特に、以下の条件を確認する必要があります。

- ネットワークに接続したときに各アクセスポイントに有効な IP アドレスが割り当てられること
- アクセスポイントがコントローラを検出できること

コントローラの検出および接続の手順については、『ArubaOS クイックスタートガイド』を参照してください。

設置場所の特定

Aruba の RF Plan ソフトウェアアプリケーションによって生成されるアクセスポイント設置マップを使用して、適切な設置場所を決定してください。各設置場所は目的の対象領域の中心に可能な限り近く、障害物や明白な干渉源のない場所である必要があります。これらの RF 吸収材/反射材/干渉源は RF プロパゲーションに影響するので、計画フェーズで考慮に入れ、RF 計画で調整する必要があります。

既知の RF 吸収剤/反射材/干渉源の特定

設置フェーズにおいて現場で既知の RF 吸収材、反射材、および干渉源を識別することが重要です。アクセスポイントを設置場所に固定する際は、これらの要因を考慮に入れてください。RF パフォーマンスを低下させる原因には以下のものがあります。

- セメントやブロック
- 水分を含む物体
- 金属
- 電子レンジ
- コードレスの電話やヘッドホン

アクセスポイントの設置



メモ

すべての Aruba Networks 製品に対するサービスは、AMCP 認定を受けた技術者または同等のものが実施する必要があります。

203H アクセスポイントは、さまざまな壁用電気配線ボックスに取り付けられるように設計されています。

1. 既存の壁用データ配線プレートを取り外します (設置済みの場合)。
2. 既存の RJ45 コネクタがある場合は取り外すか (通常はスナップイン式)、または UTP ケーブルを切るか抜きます。
3. 短いイーサネットケーブル (別売) を使用して、E0 ポートを RJ45 コネクタに接続するか、またはケーブルに RJ45 プラグ (別売) を圧着して、E0 ポートに差し込みます。パススルーポートを使用する場合は、同じ作業を繰り返します。
4. 壁用ボックスのタイプに応じてマウント用ブラケットの穴を選択し、ブラケットを壁用ボックスに取り付けます (図 4 および図 5 を参照)。
壁用ボックスに該当する標準:

- IEC 60670-1、GB17466、BS4662、DIN49073 (ワールドワイド)
- ANSI/NEMA OS 1 および OS 2 (米国)

図 4 ブラケットを米国の壁用シングル配線ボックスに固定する

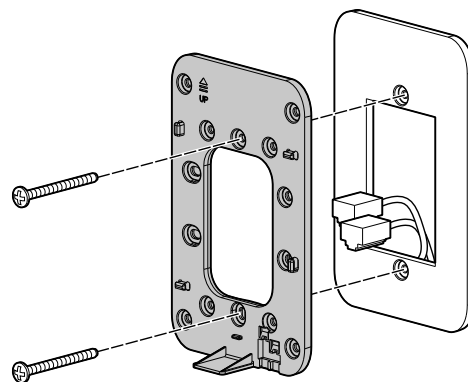
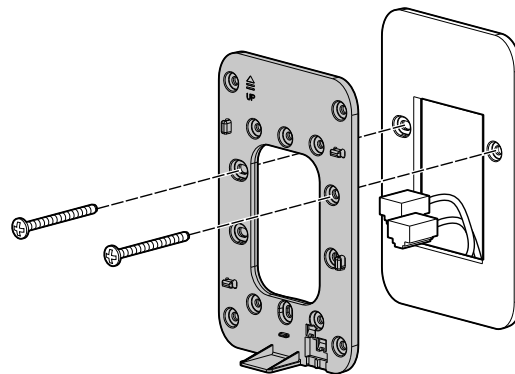
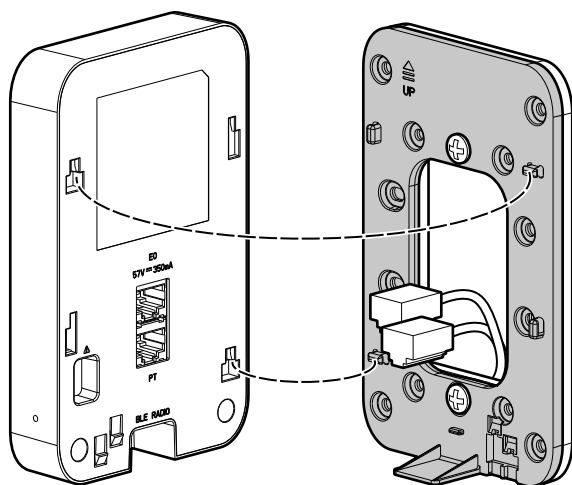


図 5 ブラケットをワールドワイド用壁用シングル配線ボックスに固定する



5. マウント用ブラケットの取り付け穴と壁用ボックスの取り付け穴の位置を合わせます。付属のマシンスクリュー 2 本を差し込み、スクリューを締めてマウント用ブラケットを固定します。
6. 必要なケーブルを 203H アクセスポイントの背面に接続します。
7. アクセスポイントの背面にある取り付けスロットをブラケットの対応するマウント用突起の位置に合わせて、アクセスポイントをスライドして定位置に固定します (図 6 を参照)。

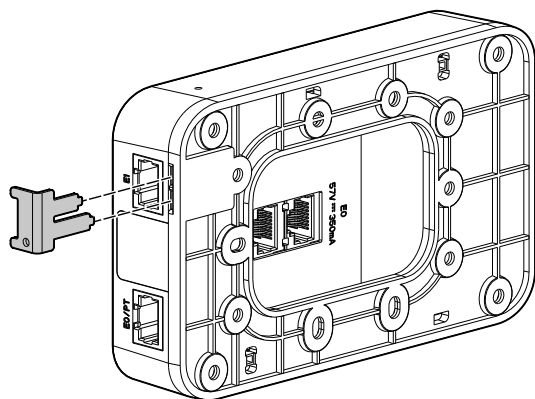
図 6 203H アクセスポイントをブラケットに固定する



アクセスポイントをブラケットから取り外す

付属のセキュリティキーをブラケットの裏側にある穴に差し込み、アクセスポイントを押し上げてブラケットから外します (図 7 を参照)。

図 7 203H アクセスポイントをブラケットから取り外す



必要なケーブルの接続

該当する規制および慣習に従ってケーブルを設置します。

設置後の接続の確認

アクセスポイントに組み込まれた LED を使用して、アクセスポイントに給電が行われていること、および初期化が正常に行われていることを確認できます (表 1 を参照)。設置後のネットワーク接続の確認の詳細については、『ArubaOS クイックスタートガイド/Aruba Instant クイックスタートガイド』を参照してください。



メモ

アクセスポイントの設定手順については、『ArubaOS ユーザーガイド』を参照してください。

Aruba Networks への連絡

Web サイトでのサポート	
メインサイト	arubanetworks.com
サポートサイト	support.arubanetworks.com
Airheads ソーシャルフォーラム およびナレッジベース	community.arubanetworks.com
北米電話サポート	1-800-943-4526 (フリーダイヤル) 1-408-754-1200
海外電話サポート	arubanetworks.com/support-services/contact-support/
ソフトウェアライセンスサイト	hpe.com/networking/support
サポート終了に関する情報	arubanetworks.com/support-services/end-of-life-products/end-of-life-policy/
セキュリティインシデント レスポンスチーム (SIRT)	arubanetworks.com/support-service/security-bulletins/
サポート電子メールアドレス	
南北アメリカ、EMEA、および APAC	support@arubanetworks.com
セキュリティインシデント レスポンスチーム (SIRT)	sirt@arubanetworks.com

著作権情報

© Copyright 2016 Hewlett Packard Enterprise Development LP

オープンソースコード

この製品には、GNU General Public License、GNU Lesser General Public License、またはその他の特定のオープンソースライセンスに基づいて使用許諾されるコードが含まれています。そのコードに対応し、マシンによる読み取りが可能な完全なソースコードは請求によって入手できます。この提供はこの情報を入手したユーザー全員に対して有効であり、Hewlett Packard Enterprise Company がこの製品バージョンを最後に販売した日から 3 年後に期限切れとなります。このソースコードを入手するには、額面 10.00 米ドルの小切手または郵便為替を次の宛先までお送りください。

Hewlett Packard Enterprise Company
Attn: General Counsel
3000 Hanover Street
Palo Alto, CA 94304
USA

保証

このハードウェア製品には Aruba 保証が付属しています。詳細については、Aruba Networks の標準保証条件を参照してください。